



秋竹小 学校だより

第7号 平成24年5月24日

## 秋竹の運動場で



(見えるかなあ・・・)

世紀の天体ショー『金環日食』はいかがでしたか？

秋竹小学校の運動場では、朝早くから出勤した先生方で盛り上がっていました。わずか5分でしたが、本当に自然の素晴らしさを感じることができました。校門で出会った子どもたちも、あいさつよりも先に「先生、見た？」「ええ、見たよ」「すごかったねえ」という言葉で一日が始まりました。朝礼での校長先生のお話も、金環日食にまつわる太陽の話でした。

東日本大震災のように、自然の怖さを見せつけられることもあれば、今回のように自然の素晴らしさを感じられることもあります。子どもたちには、自然に対する畏敬の念と共に、素晴らしいものを素晴らしいと感じ取る素直な心をもち続けて欲しいものです。

## なかま遠足に向けて

来たる6月1日(金)に恒例のなかま遠足に出かけます。今年の目的地は、東山動植物園です。

園内では、昼食時を区切りとして、その前後をなかま班で行動します。さて、ここが高学年の活躍のしどころ。1年生から6年生までが、共に行動することで、なかま意識の向上を狙いますが、いかに楽しい時間にするかは、高学年しだいです。

6年生発行の学級新聞「のんびり新聞」に、次のような記事がありました。

『いろいろと決めることがあり、大変になるとは思います。ですが、今回は楽しむ側ではなく、楽しませる側なのでがんばっていきましょう。つかれてしまうかも知れませんが、がんばりましょう』

さすが、秋竹っ子です。



先生たちも、注目！！

## 第1回メルポケ



メルヘンポケットの皆さんによる、今年度初の読み聞かせがありました。6年生の教室では、楽しいお話を軽快なリズムで聞かせていただき、思わず笑い声が漏れていました。2年生の教室では紙芝居を、1年生は「グリとグラ」を読んでもいただきました。どの学年の子どもたちも、目を輝かせてお話に聞き入っていました。本やお話の内容については、後日「メルポケ通信」で詳しいお知らせがあります。ご家庭でも、親子読書などいかがでしょうか。



## ありがとうの行き先

ありがとうの行き先は  
ありがとうが旅をして  
かならずここにもどるとき  
みんなと一緒に  
幸せがある  
ありがとうに  
ありがとう

